

平成 19 年 4 月 19 日

「美しい国づくり」プロジェクト第一弾「美しい日本の粹」の募集開始と 公式ホームページの開設について

～あなたが思う、日本の“らしさ”“ならでは”を教えてください～

「美しい国づくり」プロジェクト第一弾として、公募「美しい日本の粹」を平成 19 年 4 月 20 日より開始します。

「美しい日本の粹」では、「伝えたい私たちの美しさ」と題して、自然、文化、芸術、伝統、技術、さらにはその中にある気質や感性など、あらゆるものを対象に、失ってしまったものも含め、なくしてはいけない日本“らしさ”や日本“ならでは”のものを募集します。国籍・年齢等の応募資格はありませんので、どなたでもご応募いただけます。

公募名称：「美しい日本の粹 ～伝えたい私たちの美しさ～」

募集内容：あなたが思う、日本“らしさ”や日本“ならでは”のものである「美しい日本の粹」と、それを選ぶ理由。また日々の暮らしの中での、その表れ。

募集期間：平成 19 年 4 月 20 日（金）～ 6 月 22 日（金）

応募資格：国籍・年齢等の応募資格はありません（但し、日本語でのご応募となります）

応募方法：「美しい国づくり」プロジェクト 公式ホームページからのご応募、または郵送（手紙またはハガキ）にてのご応募（詳細は別紙「募集概要」参照）

ご応募いただく内容は「美しい国づくり」プロジェクトの企画立案に反映させていただきます。

また公募開始に併せて、「美しい国づくり」プロジェクト 公式ホームページを開設します。「美しい日本の粹」は、「美しい国づくり」プロジェクト 公式ホームページからのご応募が可能です。

「美しい国づくり」プロジェクト
公式ホームページ
<http://www.kantei.go.jp/be-nippon>



1. プロジェクト第一弾 公募「美しい日本の粹^(すい) ~伝えたい私たちの美しさ~」の開始

「美しい国づくり」プロジェクトとは、私たち日本人一人ひとりが日本“らしさ”を見つめ直し、日本人“ならでは”の感性、知恵、工夫、そして行動に気づき共有し、こうした日本“らしさ”を、日々の暮らしや仕事の中で、磨き上げ、創り出していくことで、「美しい国、日本」を築いていくことを目指しています。

このため、まずはプロジェクト第一弾「美しい日本の粹^(すい) ~伝えたい私たちの美しさ~」として、日本“らしさ”や日本“ならでは”のものを募集します。「美しい日本の粹^(すい)」は、私たち一人ひとりが思う日本“らしさ”を、あらゆる世代の方々とともに身近な視点で見つめ直し、ていく取り組みです。

山・森・海といった自然、田園や里山、瓦屋根のある町並み、日本語の美しさ、謙譲の美徳、礼儀正しさ、凜とした立ち居・振る舞い、畳や襖のある生活、障子からもれる光、日本食、匠のワザ、省エネルギーを実現する先端技術、調和や融和の精神、勤勉さといった、自然、文化、芸術、伝統、技術、さらにはその中にある気質や感性など、あらゆるものを対象とし、失ってしまったものも含め、なくしてはいけない日本“らしさ”や日本“ならでは”のものをご応募ください。

ご応募いただく内容は、「美しい国づくり」プロジェクトの企画立案に反映させ、今後開催していく「美しい国づくり」企画会議を通じ、一人ひとりの日本“らしさ”や日本“ならでは”のものの中で、多くの人に共有できるもの、あるいは世界に通じる普遍的な価値のあるものを見つけ伝えていく取り組みに活かしていきます。

2. 「美しい国づくり」プロジェクト 公式ホームページの開設

第一弾公募の開始に併せて、「美しい国づくり」プロジェクト 公式ホームページ (<http://www.kantei.go.jp/be-nippon>)を、平成19年4月19日に開設します。「美しい国づくり」プロジェクト 公式ホームページでは、応募フォームから「美しい日本の粹^(すい) ~伝えたい私たちの美しさ~」へのご応募が可能となるほか、「美しい国づくり」プロジェクトの概要や「美しい国づくり」企画会議有識者からのメッセージを掲載します。本ホームページを通じて、今後も「美しい国づくり」プロジェクトの企画や公募結果等の情報を随時提供していく予定です。

【本件に関わるお問い合わせ先】
内閣官房 「美しい国づくり」推進室
Tel : 03-5472-1350

(別紙)

「美しい日本の粹(すい) ~伝えたい私たちの美しさ~」 募集概要

募集内容

1. 日本の“らしさ”“ならでは”である「美しい日本の粹(すい)」とは何ですか。(31字以内)
 2. それを選ぶ理由は何ですか。また、それは、あなたの日々の暮らしの中で、どのようなものとして表れていますか。(100字以内)
- の2点について、それぞれ日本語でご応募ください。

応募方法

募集内容のほか、

氏名、年齢、性別、職業、住所、連絡先(電話番号又はメールアドレス)

を明記の上、「美しい国づくり」プロジェクト公式ホームページにてご応募いただくか、または以下の宛先まで手紙またはハガキにてお送りください。

(1)「美しい国づくり」プロジェクト公式ホームページ

<http://www.kantei.go.jp/be-nippon>

(2) 郵送(手紙又はハガキ)での応募宛先

〒105-0001

東京都港区虎ノ門3-2-2 虎ノ門30森ビル1階

内閣官房 「美しい国づくり」推進室 「美しい日本の粹(すい)」係 宛

募集期間

平成19年4月20日(金)~6月22日(金)(当日消印有効)

お問い合わせ先

(電話) 03-5472-1350 「美しい日本の粹(すい)」係 (9:30~18:00 土日祝日除く)

応募内容を確認するため、ご記入いただいた連絡先に連絡させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

この応募において記入いただいた全ての個人情報は、内閣官房にて厳重に管理し、本企画を運営するために必要な範囲でのみ使用させていただきます。

ご応募いただいた段階で、応募内容の著作権は内閣官房に帰属するものとします。

応募状況のお問い合わせには、応じられません。

ご応募いただいた内容に不備がある場合は、応募が受け付けられない場合があります。

(参考)

「美しい国づくり」プロジェクト 経緯と趣旨

1. 経緯

平成 18 年 9 月 29 日、安倍総理は、所信表明演説にて「私が目指すこの国のかたちは、活力とチャンスと優しさに満ちあふれ、自律の精神を大事にする、世界に開かれた、『美しい国、日本』であります。」「日本を、世界の人々が憧れと尊敬を抱き、子どもたちの世代が自信と誇りを持てる『美しい国、日本』とする」と述べました。また「この『美しい国』の姿を、私は次のように考えます。一つ目は、文化、伝統、自然、歴史を大切に作る国であります。二つ目は、自由な社会を基本とし、規律を知る、凜とした国であります。三つ目は、未来へ向かって成長するエネルギーを持ち続ける国であります。四つ目は、世界に信頼され、尊敬され、愛される、リーダーシップのある国であります。」と述べました。

続いて平成 19 年 1 月 26 日、安倍総理は、施政方針演説にて「我が国の理念、目指すべき方向、日本らしさについて、我が国の叡智を集め、日本のみでなく世界中に分かりやすく理解されるよう、戦略的に内外に発信する新たなプロジェクトを立ち上げます」と述べました。

これを受け、平成 19 年 4 月 3 日に、日本画家の平山郁夫氏を座長とし、各界の有識者 12 名に内閣官房長官及び内閣総理大臣補佐官を加えた「美しい国づくり」企画会議の第 1 回会議が開かれ、「美しい国づくり」プロジェクトが立ち上がりました。これに先立ち、平成 19 年 3 月 23 日に、企画会議での提言、意見等を受け具体的な企画及び事業を推進するため、内閣官房に「美しい国づくり」推進室が設置されています。

2. 趣旨

「美しい国づくり」プロジェクトとは、私たち日本人一人ひとりの「美しい国づくり」へのきっかけを創る取り組みです。

私たちの国、日本には、様々な分野で本来持っている良さや「薫り豊かな」もの、途絶えてはいけないもの、失われつつあるもの、これから創っていくべき美しいものがあることを踏まえながら、私たち一人ひとりが日本“らしさ”を見つめ直し、各種企画への参加を通じて、日本“ならでは”の感性、知恵、工夫、そして行動に気づき共有し、そのことを日々の暮らしや仕事の中で磨き上げ、創り出していくことで、「美しい国、日本」を築いていくことを目指しています。

また、こうした私たちの姿や行動を世界に発信することで、世界から理解や共感を得て、愛され、信頼につなげていくことを目指しています。こうした取り組みを繰り返すことで、私たち自身の誇りや自覚を促し、私たちの国の未来を確固たるものにしていきます。

「美しい国づくり」企画会議とは

「美しい国づくり」企画会議は、文化・芸能・歴史・産業など各界の有識者の参加を得て、「美しい国づくり」プロジェクトの推進に必要な企画について審議する会議です。平成 19 年 4 月 3 日に第 1 回企画会議が開催され、今後も月 1 回の開催を目途としています。

「美しい国づくり」企画会議 有識者

【座長】	平山郁夫	日本画家
【座長代理】	山内昌之	東京大学大学院総合文化研究科 教授
	石井幹子	照明デザイナー
	井上八千代	京舞井上流五世家元
	岡田裕介	東映株式会社 代表取締役社長
	荻野アナ	作家・慶應義塾大学文学部教授
	川勝平太	静岡文化芸術大学 学長
	庄山悦彦	株式会社日立製作所 取締役会長
	田中直毅	国際公共政策研究センター 理事長
	中西輝政	京都大学大学院人間・環境学研究科 教授
	弘兼憲史	漫画家
	松永真理	株式会社バンダイ 取締役